

利用成果報告書

- 1 課題番号 H29-109
- 2 報告者 北條宏徳 東京大学大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 骨形成における転写制御機構の解析
- 5 使用装置名 FACS Aria II セルソーター
- 6 利用期間 平成 29年 4月 1日 ~ 平成 30年 3月 31日
- 7 利用成果・実績の概要 ヒトiPS細胞から骨芽細胞への分化誘導系の確立のため、多分化能マーカー及び骨芽細胞マーカーの発現を指標に系の最適化を試みた。その結果、最適化したプロトコールにおいて分化誘導した細胞では、多分化能マーカーの消失と骨芽細胞マーカーの発現が確認できた
- 8 社会・経済への波及効果 本研究成果が論文化される際には、詳細なプロトコールを掲載することで、ヒト骨形成の基礎研究に寄与し得る
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し